

西郷

10月号

広報にしごう

October 2018 No.574



さわやか高原公園都市

 Nishigo Public Relations



目次

クローズアップ	- 02
緑の中を駆け抜けて ～第2回 西の郷クロスカントリー大会～	
西郷村教育行政の点検及び評価	- 04
立志式	- 10
Photo News	- 12
Topics	- 14
インフルエンザ予防接種	- 16
ニシゴーンの情報案内板	- 18
暑中見舞いコンテスト表彰式	- 23
10月の行事カレンダー	- 24

緑の中を駆け抜けて

第2回 西の郷クロスカントリー大会

8月25日、「第2回西の郷クロスカントリー大会」が甲子高原で開催されました。台風が接近していたことから、天候が心配されましたが、当日は快晴で、猛暑の中のレースとなりました。

甲子高原こども運動広場や、きびたきの森トレーニングコースといった、緑に囲まれたコースを、参加者は思い思いのペースで走っていました。

また、今年はコースの最後に急こう配の坂道が追加され、参加者は、苦しい表情を浮かべながらも最後の力を振り絞り、ゴールの国立那須甲子青少年自然の家まで走り切りました。



クロスカントリー大会では、子どもたちが、急な坂を懸命に駆け上がっていました。



カバーフォト

平成29年度 西郷村教育行政の点検及び評価

教育委員会の行政の執行状況については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律により、点検及び評価を実施することが義務づけられています。西郷村教育委員会は、平成29年度の主な施策や事務事業の取組状況について点検及び評価を行いましたので公表します。

目的

教育行政の点検及び評価を行うことにより、課題や今後の取り組みの方向性を明らかにし、教育行政のより一層の向上を図る。

また、報告書を作成し、これを議会に提出し、さらに公表することにより、村民に信頼される教育行政を推進する。

実施方法

- ① 点検及び評価の対象は、毎年度策定する「西郷村教育委員会の教育行政基本計画」に掲げられた「基本目標の重点施策」について行う。
- ② 点検及び評価は、毎年1回実施することとし、教育委員会の職員による「内部評価」学校教育、生涯学習関係者による「外部評価」を行う。
- ③ 「②」の内容を取りまとめたものを教育に関する学識経験者に示し「

- ④ 第三者評価」を受ける。
- ④ 内部評価、外部評価、第三者評価を取りまとめた報告書を西郷村議会に提出するとともに公表する。

点検及び評価の基準

- 項目ごとに4段階で評価する。
- A：目標を達成できた
 - B：目標を概ね達成できた
 - C：目標達成に改善を要する
 - D：施策の見直しを要する

西郷村教育委員会の基本理念・基本目標

西郷村では、教育の基本理念を「自立と共生」と定め、基本目標を「自らを高め、共によりよく生きる人づくり」として目標実現のため事業を実施した。

学校教育課に属する重点施策や事務事業の点検及び評価

【重点施策・学校教育課】

- ① 学校教育の充実
 - ⑦ 校内研修の充実（新）
 - ① 必四学習の推進
 - ⑨ 学校事故と不祥事の根絶
- ② 「心力」育成事業の推進
 - ⑦ 学校・家庭・地域が一体となった人権教育の推進
- ③ 「学力」向上事業の推進
 - ① 道徳教育の推進（新）
 - ⑨ いじめ、不登校のない学校づくり
 - ⑩ 心を豊かにする体験活動の充実
- ④ 「健康・体力」向上事業の推進
 - ⑦ 学力調査・質問紙調査を生かした確かな学力の向上（全国レベルの達成）
 - ① 共通実践事項（真剣な学びのための10項目・幼保小中連携「学習の基礎基本」の実践
 - ⑨ 外国語教育の充実
 - ⑤ 家庭との連携による学習・生活・読書習慣の定着
 - ④ 「健康・体力」向上事業の推進
 - ⑦ 体力向上推進計画の実践（全国・県レベルの達成）
 - ① 肥満傾向を持つ児童・生徒への健康指導の実施
 - ⑨ 放射線教育、防災教育の充実
 - ⑤ 幼稚園教育の充実
 - ⑦ 環境構成の工夫による遊びの充実
 - ① 体力向上のための実践と工夫
 - ⑨ 幼保のつなぎと交流活動の実施
 - ⑤ 家庭・地域との連携による幼稚園教育の充実
 - ⑥ 特別支援教育の推進
 - ⑦ 個に応じた支援の充実
 - ① 西郷村特別支援教育連携協議会の充実と学校交流の推進
 - ⑨ 特別支援教育に関する研修の充実
 - ⑦ 学校給食の充実
 - ⑦ 「にしごうマクロビ給食」の実践と、安全安心な学校給食の提供

- 食」の実践と、安全安心な学校給食の提供
- ① 学校、家庭と連携した食育の推進
- ⑧ 教育環境の整備と充実
- ⑦ 学校適正化配置検討委員会（仮称）の設置（新）
- ① 羽太小学校トイレ改修工事（新）
- ⑨ 川谷小学校トイレ改修工事（新）
- ⑤ 川谷中学校トイレ改修工事（新）
- ④ 西郷第一中学校トイレ改修工事

の推進では、「②外国語教育の充実」として、平成29年度から外国語教育の充実を図るため、ALTを3名雇用し、小学校に2名、中学校に1名配置し、生きた外国語に慣れ親しむ機会の確保に努めた。

また、④「健康・体力」向上事業の推進の「①肥満傾向を持つ児童・生徒への健康指導の実施」については、西郷村は全国と比較して平均体重が重いということから、肥満傾向を持つ児童生徒に対して、各学校の養護教諭を中心に、関係機関との情報共有や歩数計の活用、食育授業の実践などを行い、保護者と連携しながら肥満傾向の改善に努めた。

⑧教育環境の整備と充実については、年次計画により、小・中学校のトイレの洋式化、床の乾式化を実施し、学習環境を整えることができた。

評価の結果は、「目標を達成できた」事業が15件、

「目標をおおむね達成できた」事業が13件で、「目標達成に改善を要する」事業、「施策の見直しを要する」事業はなかった。この結果を踏まえて、さらに改善や方策を検討し、次年度以降の教育行政を推進したい。

目標を達成できた施策（A評価）

①道徳教育の推進（新）

新学習指導要領で、道徳の時間が「特別な教科 道徳」として新たに位置づけられたことに伴い、授業の質的改善を目指した教員研修会を実施してきた。村内小中学校全教職員の参加の下、筑波大学附属小学校の加藤宣行先生による師範授業、代表者による研究授業等を行い、「考え、議論する道徳」の授業についての理解を深め、各校での実践に役立てることができた。

②幼保のつなぎと交流活動の実施

幼・保・小・中連携協議

会や2回の幼保連携協議会を開催し、関係機関の縦・横の連携を図り、「就学までに幼稚園・保育園で身につけたいこと」について共通理解、共通指導が行われるようにした。平成29年度は、幼稚園年長組とみずほ保育園年長組との交流会を2回実施し、それぞれの園内見学をしたり、子ども・保育者の交流を図ったりすることができた。今後も継続実施していく予定である。

また、村内の小中学校との交流学習会を実施し、校内見学、児童との触れ合いにより楽しく過ごすことができた。児童も園児にやさしく語りかけ、手をつなぐ等により、年下の子を思いやる気持ちを持つことができ、共に楽しむことができた。

③個に応じた支援の充実

村内全小中学校が、統一した形式で「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」の作成と活用を進め、特別

な支援を要する児童・生徒への支援を充実させてきた。

また、各校に配置した学校支援員を対象に、県南教育事務所の特別支援教育担当指導主事を講師に招いた研修会を開催し、学校支援員による質の高い支援を行うことができた。

④「にしごうマクロビ給食」の実践と、安全安心な学校給食の提供

「にしごうマクロビ給食」は、西郷産コシヒカリ胚芽米を使用し、週4回の米飯を主食とし、主菜や副菜には地元食材を活用した和食中心のメニューを取り入れている。また、児童・生徒の咀嚼力を高めるために、噛み応えのある食材も積極的に取り入れている。このような「にしごうマクロビ給食」は、栄養バランスがとれた適正な栄養価を基本に、生活習慣病のリスクの低下、虫歯予防や肥満防止などの効果が期待されている。



学校給食の安全の確保の観点から、全ての食材と給食1食分の放射性物質検査を実施した。また、アレルギー対応については希望する保護者と面談を行い、学校と連携を図りながらアレルギー対応食の提供ができた。

⑤⑥⑦⑧ 羽太小学校、川谷小学校、川谷中学校、西郷第一中学校トイレ改修工事

特定防衛施設周辺整備調整交付金の補助事業を活用して、羽太小学校、川谷小学校及び学校施設環境改善交付金の補助事業を活用して、西郷第一中学校のトイレを改修し、和式トイレに不慣れた児童生徒のストレスや健康面を配慮し洋式トイレとした。

また、老朽化による配管や床からの臭いが酷いため、洋式化に併せて改修し床の乾式化を実施した。
※⑤⑥⑦⑧の工事内訳は次のとおり。

- ⑤ 羽太小学校 6箇所
- ⑥ 川谷小学校 6箇所
- ⑦ 川谷中学校 4箇所
- ⑧ 西郷第一中学校 10箇所

**目標を概ね達成できた
施策（B評価）**

① 校内研修の充実（新）

村内全小中学校で、校内の全職員が参観する研究授業や授業改善のために行う個人の研究授業の際に、外部講師を招いて指導を受ける授業を全員が行う「一人一授業」を実践し、授業の質的改善に努めることができた。

今後さらに新学習指導要領に示されている「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善のための研修を、充実させていく必要がある。

② 学校事故と不祥事の根絶

県教育委員会からの通知等を活用しながら、定例の校長・園長会や教頭・副園長会で毎回話題として取り

上げ、各学校での学校事故や不祥事の根絶に向けた教職員の意識を高める働きかけを行ってきた。また、各学校においても不祥事防止行動計画を策定し、その検証と改善を行ってきた。その結果、学校事故や不祥事を防ぐことができた。

③ 家庭との連携による学習・生活・読書習慣の定着
村内全小中学校で「家庭学習の計画を立てる時間」を日課表に位置づけ、自主的・計画的に家庭学習に取り組むことができるようにした。また、県教育委員会

が策定した「家庭学習スタンダード」を全家庭に配付し、保護者の協力を得ながら家庭学習の質的改善を図った。

しかし、児童・生徒の家庭生活における時間の使い方进行分析すると、インター

ネットの閲覧やSNSの利用、ゲームなどに関わる時間が増加し、規則正しい家庭生活を送ることができない児童・生徒も見られるようになってきている。今後、毎週水曜日のノーメディアデーへの取り組みを始め、規則正しい生活習慣の確立や読書習慣の定着のための取り組みを学校と家庭が一体となって推進していく必要がある。

④ 特別支援教育に関する研修の充実

各校の特別支援教育コーディネーターや特別支援学級担当教員を対象とした「特別支援教育研修会」を年に2回開催している。県

南教育事務所指導主事、県立西郷支援学校教員、県の相談支援アドバイザーなど

関係機関の専門的な立場の方から、多くのご指導をいただくことができる大変有意義な研修会となっている。

通常学級の中にも特別な支援を要する児童が在籍す

る。そのため、全教職員の特別支援教育に関する理解をさらに深めていくことが必要である。

目標達成に改善を要する施策（C評価）
見直しを要する施策（D評価）

C・Dの評価に該当するものは、なかった。



▲トイレ改修 (⑧の①) ▲幼保交流活動の様子 (⑤の②)

**生涯学習課に属する重点施策
や事務事業の点検及び評価**

**【重点施策・生涯学習課
中央公民館】**

① 生涯学習事業の推進

ア 青少年体験活動事業の充実

イ 中学生海外派遣事業の内容検討（新）

ウ 奨学金制度の充実

② 公民館事業の推進

ア 「西郷単位制総合大学」をはじめとした各種講座内容の充実（新）

イ 各種事業による仲間づくり、健康づくり、生きがいづくりの推進（新）

ウ 読書活動推進のための図書室活動の充実（新）

③ 文化財の保存・活用

ア 軍馬補充部関連遺構と伝統文化の調査

イ 樹木などの文化財の適正な保護

④ スポーツの振興と健康増進

ア 体育協会・総合型地域

スポーツクラブとの連携と活動支援
① 「健康ウォーキング」「ラジオ体操」の実践及び普及

ウ 村民プール・甲子高原こども運動広場の活用（新）

生涯学習課では、平成27年8月にオープンした甲子高原こども運動広場が平成29年度より生涯学習課管理となり、平成29年1月にオープンした村民屋内プールとあわせ、その活用を検討し、村民の体力向上に繋がる取り組みを行った。

これまで村民野球場をターゲット・ゴールとして行っていた西の郷ロードレース大会を、甲子高原こども運動広場に移し西の郷クロスカントリー大会として実施した。

公民館事業としては、超高齢社会に向け、高齢者の生きがいづくり、仲間づくり、健康づくりを目的に、「人生楽園の旅」、「健康麻

雀教室」、「健康パドル体操教室」のびんびんキラリ3事業を新たに実施し、健康寿命の延伸、高齢者の引きこもりの解消に寄与した。図書室活動では、図書検索システムを新しいものに入れ替えをはかり、貸出冊数も4冊から6冊に増やし、より利用しやすい環境の整備を行った。

地域学校協働本部事業として、これまでの放課後子ども教室、学校支援事業に加え、地域学校協働活動事業を実施し、地域の人々が学校を支えるだけでなく、学校が地域に貢献するという双方向の関係を築けるよう、コーディネーターを配置し、地域と学校の橋渡しをする事業に取り組んでいる。

軍馬補充部関連の土塁については開発地域を先行して調査を行っているが、今後資料の解読を進めていく必要がある。また、伝統文化では神社祭礼、盆踊りの記録調査を行っている。

評価の結果、「目標を達成できた」事業が7件、「目標をおおむね達成できた」事業が4件となった。



▲パドル体操の様子 (②の④) ▲単位制総合大学の卒業式 (②の⑦) ▲青少年体験活動の様子 (①の②)

**目標を達成できた施策
(A評価)**

①「西郷単位制総合大学」をはじめとした各種講座内容の充実(新)

平成29年度「西郷単位制総合大学」は、入学生に短大1名、大学2名、大学院4名の計7名を新たにに加え、総勢44名でスタートした。

必修講座では、「村長講話」を皮切りに、話題性の高い今日的なテーマでの講座を実施すると共に、国立那須甲子青少年自然の家・福島県文化財センター白河館「まほろん」での「体験学習」や村民プール・学校給食の「見学・体験学習」などを取り入れたことにより、見識及び親睦を深めることができた。「卒業旅行」として実施した会津大学での講座、山際食彩工房の見学及び会食も大変有意義であると共に好評であった。単位満了により送り出した卒業生は、短大1名、大

学6名、大学院2名の9名となっており、卒業式を前にした「発表会」では、これまでの講座や研修を踏まえて自己研鑽を積んで来た成果を、作品やパワーポイント等を通して自信を持って発表されていた姿が印象的であった。

「きらり学び講座」では、講師の藤田克彦先生による昨年引き続きの連続講座「先達の言葉に学ぶ」はともて人気があり、次年度での実施要望も大きかった。西郷単位制総合大学「必修講座への組み入れを検討した。

講師陣が多面で活躍する方々であったことは勿論のこと、本年度初めて取り入れたヤクルト工場見学・福島民報社見学等の館外研修も大変好評であった。さらには、大学卒業生の地域での活躍も多く見られ、各種講座の講師や各種委員会の委員、各種団体のリーダーとして手腕を発揮している。

**目標を概ね達成できた
施策(B評価)**

①中学生海外派遣事業の内容検討(新)

平成7年に中国天津市薊県と日中友好都市提携をしたことから、人材育成事業として中学生海外派遣事業を実施してきたが、平成23年3月の東日本大震災以降国際交流が途絶えたため、派遣先をタイ王国に変更した。しかし平成26年度に実施後、2年間は募集人員に達せず中止となった。そのため、平成29年度は海外派遣を実施せず派遣先の検討を行った。実施委員会を4

の事業者と連携し、成人及び子ども向けの水泳教室や泳力検定を実施し利用客の増加を図っている。子ども運動広場については、西の郷ロードレース大会の会場を、子ども運動広場を中心とした会場に移動し、西の郷クロスカントリー大会として実施した。

②各種事業による仲間づくり、健康づくり、生きがいづくりの推進(新)

超高齢社会に向け、高齢者の生きがいづくり、仲間づくり、健康づくりを目的に企画したびんびんキラリ3事業「人生楽園の旅」・「健康麻雀教室」・「健康パドル体操教室」は、どれも村民のニーズに合致したものであり、成果を上げている。

「人生楽園の旅」では、会津ろりろ三観音巡りを中心に全6回を企画したが、どれも好評で、マイクロバス2台で実施し、延べ233名が参加した。見学場所の設定も大切なことの一つであるが、健康推進課とのタイアップで「保健師」を一人つけていただいたことにより、バスの中で実施した健康講話は、参加者の安全・安心に繋がると共に、大変好評であった。

「健康麻雀教室」は、前期33名、後期28名の受講者により、前後期それぞれ全10回コースでスタートし、再開催し、アンケート結果や県内市町村の派遣実績などを参考にしながら検討を重ね、村に関わりがあり、アンケート調査の結果でもっとも人気が高かったアメリカ合衆国に派遣先を決定した。

また、海外派遣事業としてプリティッシュヒルズ語学研修(2泊3日)の募集をかけたが、定員に満たず中止となった。

②軍馬補充部関連遺構と伝統文化の調査

本村の歴史に大きい影響を与えた軍馬補充部白河支部の遺構については、指定文化財にもなっている白河支部事務所や、村内に点在している牧場を区画する土塁がある。土塁の調査とともに平成29年は白河支部設置120年にあたるため、村広報誌での特集記事、文化祭でのパネル展示、ふるさと西郷講座での発表と周知活動を行った。

伝統文化については、羽太地区の盆踊りの記録撮影

た。前期受講修了者から、サークルを立ち上げようとの声を持ち上がったため、募集をしたところ、多数の賛同者があり、「西郷健康サロン」としてサークルを設立し、積極的に活動を展開している。その活動の成果により、年度内での「西郷文化協会」への加入が認められた。

現在も健康サロンと麻雀教室は並行して活動を展開している。

「健康パドル体操教室」は楽しく気軽にできる体操として人気があり、44名の参加者を得てスタートした。講師の巧みな話術と指導により、常に笑いに包まれながら明るく楽しく活動を展開している。パドルを自主的に購入し、体操を継続している受講者もおり、中には、自主的に講習を受講しインスタラクターの資格を取得し、現在指導者として活躍している方もいる。

を実施している。また、聞き取り調査についても、寿学級での昔の体験の発表といった機会を利用して記録を行っている。また、長野市にある真田宝物館で所蔵している、小峰城から甲子温泉までの風景を描いた絵巻の写真撮影を行った。

③樹木などの文化財の適正な保護

平成25年度に指定文化財であった谷地中の笠松が、マツクイムシによる被害により指定解除になったことを契機に、指定・未指定にかかわらず28本の樹木について、樹木医による樹勢診断を年1回行っている。診断結果としては概ね良好で、昨年度指摘のあった甲神社のキャラボクについて、樹木医や県と協議を重ね、現状を維持するとの指針を受けているため、今後注意深く見守っていきたい。

また、認定文化財制度を創設し、指定以外の文化財を認定し、広く村民に周知

③読書活動推進のための図書室活動の充実(新)

毎月行っている乳幼児対象の読み聞かせ会に加え、各月ごとに季節にちなんだ読書活動推進のためのイベントを実施した。「きもだめしおはなし会」や「クリスマスおはなし会」など大研修室を使用しておはなし会は200名を超える参加者があり、大変好評であった。

また、NISHIGOブックフェスは延べ来場者数が300人を超える大イベントとなり、図書室が開催するイベントは住民の方々に広く浸透し始めている。

また、イベントだけでなく、4〜5ヶ月児健康診査を受診した親子に絵本をプレゼントするブックスター事業では、『はらぺこあおむし』のほか新たに『あそび』の絵本を加え、2冊の絵本をプレゼントした。さらに、おすすめの本の紹介や、図書室の案内も行ったことで、ブックスターを機に図書室への来

していききたい。

**目標達成に改善を要する
施策(C評価)**

**見直しを要する施策
(D評価)**

C・Dの評価に該当するものは、なかった。

室者が増加した。

平成29年度より新たに「子ども司書養成講座」を開始し、他市町村図書館との交流をしながら、子ども達に図書室業務を体験させた。

また村内の小学生による図書室見学も行われ、公民館図書室について説明する機会が例年以上に増えた。加えて図書団体貸出も行い見学に来た学校ごとに本の貸し出しも行った。

これらの結果、平成28年度の貸出冊数が6,682冊だったのに対し、平成29年度は8,072冊と1,390冊増加した。

④村民プール・甲子高原子ども運動広場の活用(新)

村民プールは平成29年1月15日、甲子高原子ども運動広場は平成27年8月9日にそれぞれオープンした。平成29年度の利用人数は村民プールが39,867人、子ども運動広場が8,917人となっている。

活用施策として、村民プールはNPO法人や民間



▲村民屋内プールの活用(④の②)



▲健康麻雀の様子(②の①)

働く現場から学ぶ

—職場体験学習—

9月12～14日にかけて、西郷第一中学校、西郷第二中学校の職場体験学習が行われました。西郷村役場にも両中学校から2年生6名が訪れ、土のう作りや、土塁調査、図書室のお手伝いなど、役場職員のような仕事を体験しました。

この広報紙の編集を担当する総務課では、土のう作りの写真撮影、防災無線の収録、撮影した写真を使った広報紙の表紙の制作を行いました。なお、収録した防災無線は、10月1日から6日までの6日間、21時の夜間定時放送で流れます。



根本 翔馬さん (西一中)



室井 大歩さん (西一中)



小針 樹月さん (西一中)



菅野 巧麻さん (西一中)



相川 友平さん (西二中)



邊見 颯汰さん (西二中)

健闘をたたえて —東北・全国中学校体育大会結果報告—



9月6日、東北・全国中学校体育大会の結果報告が行われ、東北・全国大会に出場した、ソフトテニス女子団体・女子個人、柔道部男子個人、陸上部女子個人の選手(すべて西郷第一中学校)が、大会での活躍を村長へ報告しました。

村長は、「みなさんの残した素晴らしい結果は村の誇りです。大会で得た経験を糧に、今後もスポーツや勉強に励んでほしい」と各選手の健闘をたたえました。

志を持つ者に 道は開ける

—村立中学校合同立志式—

9月10日、村立中学校合同立志式が、西郷第一中学校体育館で行われました。西郷第一中学校・西郷第二中学校・川谷中学校の3校の2年生199名が一堂に会し、立志証書を授与されました。

立志式は、古来の「元服」に習い、数え年で15歳の年に、将来への決意や、今後の人生の目標を誓う式典です。この立志式をきっかけに、自分の人生を考え、大人となる自覚を持つことを目的としています。

式辞では、鈴木且雪教育長から、「みなさんが、今日の日を忘れずに夢に向かって努力し、自分の人生を切り開いていくことを願います」とエールが送られました。

また、唱歌『ふるさと』の歌詞を一字変えて、『志を果たしに、いつの日にか帰らん』という気持ちも持って、いつか故郷に帰って志を成し遂げてほしいと述べました。



式の最後には、各中学校の代表3名が誓いのことばを発表しました。将来の進路を見据えて学ぶことや、仲間と協力して部活動に取り組むこと、また、大人に近づいているという自覚を持ち、今まで以上に周囲への感謝を行動で示していくことを誓いました。

生徒たちは真剣な面持ちで式に臨み、大人への第一歩として、気持ちを新たにしました。

◀立志誓いのことばを述べる佐藤 壮真さん (西二中)、古川 永さん (西一中)、西山 昌吾さん (川谷中)



敬老会

9月10日、11日の2日間、北部地区と南部地区の2回に分けて、東京第一ホテル新白河で敬老会が開催されました。

式典では、代表の方に祝金や記念品が贈呈されました。その後、西郷ふるさと踊り保存会、コーラスにしごう、川谷保育園、まきば保育園によるアトラクションや会食が行われ、参加者のみなさんは、談笑をしながら楽しいひと時を過ごしました。

北部地区（10日）



南部地区（11日）



運動会

9月は運動会シーズン。まきば保育園では8日、みずほ保育園では15日に行われ、子どもたちはかけっこやお遊戯、親子での競技など、様々な種目を一生懸命がんばりました。子どもたちの楽しそうな姿を、保護者のみなさんも笑顔で見守っていました。

まきば保育園



みずほ保育園



少年たちの期待を受けて～市町村対抗大会壮行会～

9月6日、「市町村対抗福島県軟式野球大会・ソフトボール大会 西郷村選手団合同壮行会」が村文化センターで行われ、ユニフォーム姿の選手たちは、集まった約100人の出席者に大会での健闘を誓いました。

壮行会では花安体育協会長が「たくさんの方が応援している。その想いを背に、がんばってきてほしい」とエールを送りました。軟式野球は9月17日に楡葉町、ソフトボールは10月20日に玉川村と磐梯町の勝者と初戦を迎えます。(軟式野球は善戦したものの0対3で敗退となりました)



▲健闘を誓った軟式野球代表(上)とソフトボール代表(下)

苦しみの末に～日本女子学生ゴルフ選手権～



提供：日本ゴルフ協会

▲悲願の優勝杯を掲げる高久選手

日本女子学生ゴルフ選手権(主催：日本ゴルフ協会)が8月22日から24日にかけて埼玉県で開催され、村出身の高久ゆうなさん(東北福祉大学4年)が、優勝を飾りました。

高久選手は「1年生のときから狙っていたタイトルを手にすることができて、すごくうれしい」と重圧から解放され、笑顔で優勝カップを掲げました。

本大会は学生チャンピオンを決める大会で、福島県出身者として初めてのタイトル獲得となりました。

悪天候に負けないプレーを～にしごうふれあいカップ～



▲優勝を勝ち取った西郷第一中学校野球部の皆さん

9月8日、15日の2日間で「第13回にしごうふれあいカップ 中学校親善野球大会」(主催：西郷村体育協会)が村民球場ほか2会場で開催されました。

9日の雨天順延、そして15日も悪天候の中での開催となりましたが、参加した10校の選手たちが天候に負けない元気なプレーを見せてくれました。

決勝戦は西郷第一中学校と表郷中学校の対戦となり、9対4で西郷第一中学校野球部が勝利し、通算7度目の優勝を飾りました。

すべては有事への備え～福島県消防操法大会～

8月26日、第41回福島県消防操法大会が福島県消防学校で開催され、小型ポンプの部で白河支部大会を制した西郷村消防団第1分団第1班(虫笠班)が、白河支部代表として出場しました。

西郷村からは18年ぶりの県大会出場ということで、白河消防署西郷分署の協力のもと、大会に向け日々訓練を重ねてきました。大会では、健闘したものの入賞を果たすことはできませんでしたが、出場した選手たちは素晴らしい操法技術を見せてくれました。



▲大会を終え胸を張る西郷村消防団選手団

人が集まる場所だからこそ～まるごと西郷館避難訓練～

今年6月のオープン以降、たくさんのお客さまを迎えている「西郷村農産物産館まるごと西郷館」で、9月18日、避難訓練が行われました。

訓練は、施設内厨房からの出火として、実際の火災を想定した内容で行われ、参加者は真剣な表情で緊張感をもって訓練に臨みました。

また、その後行われた消火器取扱訓練では、普段使用する機会がない消火器の基本的な使い方を、白河消防署西郷分署員から学びました。



▲消火器取扱訓練を実施する参加者

献血への協力を讃えて



▲白河オリンパスの村上社長(左)と東宮副村長

7月25日、県赤十字血液センターで行われた「第54回献血運動推進全国大会」で、白河オリンパス株式会社が「厚生労働大臣表彰状」、株式会社日東発條 白河工場が「厚生労働大臣感謝状」を受賞しました。

この賞は、献血の推進に積極的に協力し、他の模範と認められる団体に贈られるもので、白河オリンパス株式会社は38年、株式会社日東発條 白河工場は32年にわたり、献血活動を行っている業績を認められての受賞となっております。

県民健康調査「妊産婦に関する調査」について

福島県立医科大学では、福島県の委託を受け、県民健康調査の一環として「妊産婦に関する調査」を行っています。妊産婦の皆さまのこころや身体の状態を把握し、不安の軽減や必要なケアを提供するとともに、今後の福島県内の産科・周産期医療の充実へつなげていくことを目的として実施しています。平成30年度調査対象の方は、下記の方になります。調査へのご協力をお願いいたします。

なお、過去の調査結果は、福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センターのホームページ「妊産婦に関する調査」に掲載しておりますので、ご覧ください。

▶ 調査時期

平成30年11月頃

▶ 対象者

- ① 平成29年8月1日から平成30年7月31日までに福島県内市町村から母子健康手帳を交付された方
- ② ①の期間に福島県外で母子健康手帳を交付された方で、福島県で里帰り出産された方

※対象となる①の方には、福島県各市町村の母子健康手帳の交付資料に基づいて調査票を送付します。

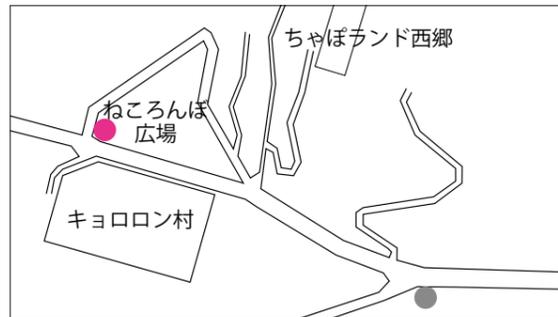
- ②の方へは、県内産科医療機関を通じ、本調査へのご協力をお願いしています。また、下記専用ダイヤルへご連絡いただければ調査票をお送りします。(受付時間 平日 9:00～17:00)

☎ 福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター ☎ 024-549-5180

選挙候補者のポスター掲示場を見直します

選挙の際に候補者のポスターを掲示するためのポスター掲示場について、見やすさ等の観点から、以下の設置場所を変更することとします。この変更は、10月28日執行予定の福島県知事選挙、福島県議会議員補欠選挙から適用します。

選挙管理委員会では、これからもよりよい選挙環境の整備に努めてまいりますので、ご理解をお願いします。棄権せず、大事な1票をぜひ投じて下さい。



旧：県道那須甲子線入口

新：キョロロン村前



旧：熊倉旧道入口

新：字田中前ごみ収集所隣



旧：警察アパート前

新：歴史民俗資料館前



旧：大平アメニティ広場入口

新：大平アメニティ広場前

☎ 選挙管理委員会 ☎ 25-1112

高齢者の季節性インフルエンザ予防接種のお知らせ

「高齢者の季節性インフルエンザ予防接種」は、定期接種（予防接種法に基づく接種）として、65歳以上の高齢者等を対象にインフルエンザ予防接種の費用を助成するものです。

助成期間 平成30年10月15日（月）から平成30年12月28日（金）まで

対象者 西郷村に住民登録がある方で、

- ① 接種当日65歳以上の方
- ② 接種当日60歳から64歳の方で、
「心臓・じん臓・呼吸器に機能障がいのある方」
「ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障がいのある方」で、身体障がい者手帳、1級及び2級に該当する方
(該当する方は接種の際に身体障がい者手帳等を医療機関に提示してください)

※対象の方で、生活保護世帯の方は、事前に申請することで、全額助成（接種費用無料）になります。西郷村保健福祉センターに印鑑を持参し、申請してください。

助成回数 1回

自己負担金 1,200円（接種費用4,200円のうち、3,000円は村で助成します）

持ち物 健康保険証又は後期高齢者医療被保険者証
身体障がい者手帳（対象者②に該当する方）
自己負担金免除証明書（生活保護世帯の方）

接種方法 医療機関に予約の上、接種してください。
※ 予診票は医療機関においてあります。

その他 インフルエンザ予防接種指定医療機関（白河市及び西白河郡）は下記になります。
※ 県外の医療機関での接種を希望される場合は、事前に申請が必要ですので保健福祉センターにご連絡ください。

医療機関名	所在地	電話番号	医療機関名	住所	電話番号
いわしなクリニック	米	48-1234	野村貫成堂クリニック	新白河	23-3071
かねこクリニック	道南東	24-3111	みうら小児クリニック	白坂	28-1001
ニューロクリニック	下前田東	24-4111	緑ヶ丘さくら診療所	東深仁井田	35-1555
福島県太陽の国病院	真船	25-3111	明溪醫院	明戸	27-3060
ありがクリニック	北中川原	21-1311	よこむら整形外科クリニック	老久保	21-1455
いがらし内科クリニック	老久保	21-9111	吉田医院	年貢町	23-4033
大高内科胃腸科	道場小路	24-1456	よしだ内科クリニック	結城	21-5711
小崎内科医院	愛宕町	23-3765	渡辺医院	中町	23-3040
尾股整形外科医院	立石	27-2181	わたなべ内科医院	新白河	22-1531
尾股耳鼻咽喉科医院	立石	23-1333	白河市表郷クリニック	表郷金山	32-2316
片倉クリニック	立石	27-2770	くいに増見クリニック	大信増見	46-2258
片倉医院産科婦人科	昭和町	23-2459	らくらく医院	大信増見	54-5333
さかの整形外科クリニック	旭町	24-5111	江藤医院	東深仁井田	34-3113
しらかわ腎泌尿器内科クリニック	中山南	24-2311	会田病院	矢吹町	42-2121
白河厚生総合病院	豊地	22-2211	まつやまクリニック	矢吹町	41-2311
白河病院	六反山	23-2700	きたむら整形外科	矢吹町	42-5533
すずき内科クリニック	大森ノ内	24-4114	県立矢吹病院	矢吹町	42-3111
鈴木ホームクリニック	南真舟	31-8181	小針医院	矢吹町	42-2366
関医院	横町	23-3003	すずきクリニック	矢吹町	44-3800
田口医院	郭内	24-1111	西白河病院	矢吹町	42-3711
千葉医院	外薄葉	24-2080	樋口小児クリニック	矢吹町	電話予約不可
つかはら内科クリニック	郭内	24-1011	松崎医院	矢吹町	42-2525
円谷産婦人科医院	道場小路	23-4030	渡部医院	矢吹町	44-4111
南湖こころのクリニック	関辺	23-4401	泉崎南東北診療所	泉崎村	53-2415
ねもとキッズクリニック	立石山	21-5623	きくち診療所	中島村	21-8672

■ 問い合わせ 健康推進課保健係 ☎ 25-1115

自衛隊採用試験

- ▶ 募集職種
陸上自衛隊 高等工科学校
 - ▶ 受付期間
推薦：11月1日から11月30日
一般：11月1日から1月7日
 - ▶ 1次試験
推薦：平成31年1月5日から1月7日の間の指定する1日
一般：平成31年1月25日
 - ▶ 応募資格
平成31年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で、中学校卒業者又は中等教育学校の前期課程修了者
 - ▶ 試験会場
推薦：陸上自衛隊 高等工科学校
一般：白河市産業プラザ人材育成センター
 - ▶ 合格発表
推薦：平成31年1月17日
一般：平成31年2月15日
- 問 自衛隊福島地方協力本部
白河地域事務所
☎ 24-0372

消費税の軽減税率制度説明会

- 平成31年10月1日から、消費税の引き上げと併せて軽減税率制度が実施されることに伴い、制度に関する説明会を実施いたします。なお、会場の席数・駐車台数に限りがありますのでご注意ください。
- ▶ 白河会場
日時：11月15日(木)
① 10:30～、② 13:30～
11月16日(金)
① 10:30～
会場：白河市人材育成センター
 - ▶ 棚倉会場
日時：11月19日(月)
① 10:30～、② 13:30～
会場：棚倉町図書館
 - ▶ 主な内容
消費税軽減税率制度の概要、申告の仕方、中小企業等を対象とする軽減税率制度補助金についての説明などを行います。
- 問 白河税務署
☎ 22-7111

あんしんサポートブック説明会

- 「あんしんサポートブック」は、困り感や苦手さのあるお子さんや発達面で支援の必要なお子さんの特性や接し方を知ってもらうための情報を書いておくものです。「サポートブック」をつくることで支援に関わる関係機関等が情報を共有することができ、いつでも誰からでも同じ支援を受けることができるようになります。「サポートブック」の活用方法や記入方法の説明会(主催：しらかわ地域自立支援協議会)を2回開催します。
- ▶ 第1回：白河市立図書館
11月10日(土) 10:00～12:00
申込期限：11月5日
 - ▶ 第2回：泉崎村保健福祉総合センター
2月18日(月) 10:00～12:00
申込期限：2月12日
- 問 健康推進課
☎ 25-1115

「はび福なび」出張登録会

- 福島県では、パソコンやスマホで婚活支援を受けられる「はび福なび」を導入しています。結婚を希望する独身の方に出会いのきっかけづくりを応援するものです。ぜひ、登録会へお越しください。
- ▶ 開催日時
10月13日(土) 10:30～16:30
受付は16:00まで
 - ▶ 開催場所
塙農村勤労福祉会館2階
(東白川郡塙町大字塙字大町3-19)
- 問 ふくしま結婚・子育て応援センター
☎ 024-544-0070

第60回 西郷村内一周駅伝大会参加者募集

- 「西郷村内一周駅伝大会」は今年で第60回を迎えます。還暦記念大会として、紅葉に色づく西郷村をタスキでつないでみませんか？
- ▶ 開催日
11月3日(土・祝)
 - ▶ 部門
8部門(小学生男女、中学生男女、高校生男女、一般男女)
※男女混合の場合は男子の部
 - ▶ 参加資格
村民及び村内に職を有する方
 - ▶ 申込方法
参加申込書を生涯学習課へ提出
※申込書は生涯学習課にあります
 - ▶ 参加費
一般男子3,000円
それ以外2,500円
 - ▶ 申込期間
9月3日(火)～10月12日(金)
- 問 生涯学習課 ☎ 25-2371

「まちナビカード」を作成しませんか？

- 村では観光行政の一環として、施設やお店、企業の情報がひと目で分かる「まちナビカード」の増刷を予定しております。掲載希望の方は、西郷村商工観光課へお問い合わせください。
- ▶ お問い合わせ期日
平成30年10月31日(水)まで
 - ▶ 掲載料 無料
 - ▶ 条件
村内に事業所がある方
※村外に事業所がある場合は、西郷村商工会または西郷村観光協会に加盟されている方
- ▼ サンプルイメージ
- 
- 問 商工観光課
☎ 25-2910

不正軽油撲滅強化月間

- 県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、不正軽油の排除に取り組んでいます。不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆さまのご協力と情報提供が欠かせません。情報提供につきましては、県庁税務課または県南地方振興局県税部までご連絡ください。
- 問 県南地方振興局県税部
☎ 23-1519

こころの相談会

- 精神保健福祉センターでは、思春期のこころの問題やアルコール・ギャンブル等の依存に関する悩みについて、精神科医師による相談を行っています。(※カウンセリング等の治療は行っていません。)
- ▶ 開催日
10月11日、11月8日、11月22日
12月13日、12月27日
- ※ 相談は無料ですが、お電話での事前予約が必要となります。相談日の3日前までにご予約ください。
- 問 福島県精神保健福祉センター
☎ 024-535-3556

平成30年度 防火管理講習・防災管理講習

- 白河消防本部管内では、防火管理講習を以下のとおり実施します。
- ▶ 講習日
11月27日(火)、28日(水)
 - ▶ 会場
東京第一ホテル新白河 2階富士の間
 - ▶ 申込期間
10月15日～10月29日
 - ▶ 講習案内および申込用紙
白河地方広域市町村圏消防本部、消防署、各分署で入手できます。また、日本防火・防災協会のホームページからもダウンロードできます。
- 問 一般財団法人 福島県消防設備協会
☎ 024-529-7120



労働困りごと相談会

- 賃金未払い、解雇、退職、パワハラなど職場の中で起きている困りごとや疑問についての相談をお受けします。なお、電話相談は10時から19時の間で受け付けています。
- ▶ 開催日時
10月21日(日) 10:00～16:00
 - ▶ 会場
白河市産業プラザ人材育成センター
※電話予約による事前予約制
- 問 福島県労働委員会事務局
☎ 024-521-7594

薬物関連専門相談

- 薬物等の乱用・依存の問題でお悩みの方のために専門相談窓口を開いています。
- ▶ 開催日
10月18日、10月30日
11月15日、12月20日
 - ▶ 時間
13:30～16:00
- ※ 相談は無料ですが、お電話での事前予約が必要となります。
- 問 福島県精神保健福祉センター
☎ 024-535-3556

屋根・外壁塗装リフォームは私たちにまかせください!!

お見積り無料!!
何でもお気軽にご相談ください

ドクトル 外壁さん

毎月!白河郵便局にて塗装相談会を開催中!!

詳しくはホームページへ プロタイムズ白河店 検索

プロタイムズ白河店
お問い合せはこちら!!
☎ 0120-880-136

家の塗り替え・リフォーム相談の日!

場所 宮尾塗工 事務所

時間 AM10:00～PM4:00 毎週土曜日

無料

0120-145-380

有 宮尾塗工

まずは、お電話でご予約ください

地元白河で創業80年 白河市合戦坂50-1

食欲の秋 & 運動の秋

身体と心に良い食事と運動習慣を!

- ・ドック健診後の皆さんへ、積極的な健康づくりサポートを開始
- ・泳力検定in西郷村民屋内プール 10月21日開催!
- ・ふくしま駅伝大会! がんばれ西郷村駅伝チーム

かねこクリニック 健康増進施設 ウェルネスジム カナハ

見学・体験 随時受付中

TEL (0248) 24-7711 西郷村字下前田東6(新白河駅前)

大切にしたい地域の笑顔と元気

かねこクリニック

- ・予防医学(人間ドック・健康診断) 新健診システム導入にてさらに充実!!
- ・糖尿病専門医による外来診療・糖尿病教室を行っています。
- ・スポーツ整形外科専門医と連携し各種スポーツ疾患に対しリハビリテーションを提供しています。

かねこクリニック 検索 TEL 0248-24-3111

後期高齢者を対象とした歯科口腔検査のお知らせ

後期高齢者保険では、平成30年度は下記の内容で歯科検診を実施しています。
 歯の健康は、口腔状態の悪化による歯周病予防や、噛む力の低下による誤えん性肺炎予防のために、とても重要です。まだ、受診されていない対象の方は、この機会に歯科検診を受診しましょう。

- 対象者** 昭和17年4月2日から昭和18年4月1日までに生まれた、福島県後期高齢者医療の被保険者証をお持ちの方（対象者には、5月下旬頃に案内状と受診券を郵送しています）
- 健診項目** 問診、歯（義歯）、咬合、歯周組織、えん下の状態等
- 健診費用** 無料
- 健診機関** 平成30年6月1日から平成30年11月30日まで
- 留意事項**
- ① 対象歯科医院において実施していますので、詳しくは5月下旬に対象者へ配布された案内状をご覧ください。
 - ② 歯科検診が無料で受診できるのは1回のみです。
 - ③ 東日本大震災により避難されている方も、避難先で受診できる場合があります。
 - ④ 長期入院されている方や介護施設へ入所されている方は、対象とならない場合があります。
- 問 福島県後期高齢者医療広域連合 ☎ 024-528-9024 問 福祉課国保係 ☎ 25-1449

役場から届くメールアドレスが変わります

@以下のドメイン名が変更になります。役場へのメールやメールマガジンの受信などで、変更後のメールアドレスでも送受信できるよう、設定をお願いいたします。

- 変更点** 変更前：*****@vill.nishigo.fukushima.jp **移行日** 平成30年11月1日(木)
 変更後：*****@vill.nishigo.lg.jp
 ※アカウント名（*****の部分）の変更はありません。 問 企画財政課 ☎ 25-2943

水道水の放射性物質検査結果：福島県食品衛生課発表

※水道水中の放射性物質に係る基準値（10Bq/kg未滿）

採水日	判明日	放射性物質	検査結果
8月13日	8月17日	放射性ヨウ素131	検出限界値未滿
8月27日	8月31日	放射性セシウム134・137	

問 上下水道課（上水道係） ☎ 25-2962

10月の休日当番医

診療時間 9:00 ~ 17:00

- 村内の休日診療所 いわしなクリニック ☎ 48-1234
 【診療日】7日・14日・21日・28日
 【診療時間】8:30 ~ 12:30

月日	診療科目	医療機関名	所在地	☎ (0248)
7日(日)	小児科	みうら小児クリニック	白河市	28-1001
	内科・外科	ありがクリニック	白河市	21-1311
	歯科	JUN DENTAL CLINIC	白河市	21-8845
8日(月)	小児科	わたなべ子どもクリニック	白河市	21-2166
	内科・外科	いがらし内科クリニック	白河市	21-9111
	歯科	赤沼歯科医院	泉崎村	53-2004

月日	診療科目	医療機関名	所在地	☎ (0248)
14日(日)	小児科	ねもとキッズクリニック	白河市	21-5623
	内科・外科	鈴木ホームクリニック	白河市	31-8181
	歯科	安部歯科医院	白河市	23-1123
21日(日)	小児科	白河厚生総合病院	白河市	22-2211
	内科・外科	大高整形外科	白河市	23-9988
	歯科	大栄歯科クリニック	白河市	22-2833
28日(日)	小児科	関医院	白河市	23-3003
	内科・外科	大高内科胃腸科	白河市	24-1456
	歯科	五十嵐歯科医院	白河市	23-3473

【平日】健康推進課 ☎ 25-1115 【休日】西郷村役場 ☎ 25-1111

10/31(水) 今月の納税・納付

前日までに口座入金、納付をお願いします。

- 村民健康保険税(3期)
 国民健康保険税(4期)
 介護保険料(4期)
 後期高齢者医療保険料(3期)

在宅リハビリマッサージ けやき

- 自宅・施設への訪問マッサージです。
 - マッサージ師は、全員国家資格保持者で、安心なマッサージが可能になります。医療保険適用。
- ★後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方
 ★身体障がい者手帳1級または2級の交付を受けている方
- 説明 → 手続き → 開始
- お問い合わせ-
 白河市双石高田19-1
 0248-22-3419
 鈴木 英世

保育園および小規模保育園入園申込み

平成31年度の保育園および小規模保育園入園申込み受付(新規入園希望者分)を行います

希望保育園	定員	受付場所・受付日・受付時間	保育年齢・保育期間
村立 まきば保育園	165名	場所：まきば保育園 日付：11月5日(月) 時間：14時から18時まで	満10ヶ月齢から 就学前まで
(福)みずほ保育園	160名	場所：みずほ保育園 日付：11月6日(火) 時間：14時から18時まで	満6ヶ月齢から 就学前まで
(福)くまっこ保育園	140名	場所：みずほ保育園 日付：11月7日(水) 時間：14時から18時まで	満6ヶ月齢から 就学前まで
(福)川谷保育園	100名	場所：川谷保育園 日付：11月8日(木) 時間：14時から18時まで	満6ヶ月齢から 就学前まで
(学)すこやか保育園 (小規模保育園)	18名	場所：西郷村役場福祉課 日付：11月9日(金)	満1歳から最長3歳に達した 月の属する年度末まで
(福)小規模保育事業B型まきびと (小規模保育園)	10名	時間：14時から18時まで	満6ヶ月齢から最長3歳に 達した月の属する年度末まで

- ・入園申込み各用紙は、10月1日(月)より、くまっこ保育園を除く各保育園および福祉課に備え付けてあります(支給認定申請書兼入園申込書、就労証明書等)。また、村ホームページからもダウンロードができます。
- ・入園申込み書類は、必要書類を揃えて指定の受付日に第一希望の保育園の受付場所に持参してください。
- ・入園できる児童数は、各年齢ごとの申込み状況により異なりますので、定員に余裕がない場合は入園できません。

問 福祉課児童福祉係 ☎ 25-1509

国民年金保険料の納付期限にご注意を

国民年金保険料の納付期限は翌月末です。
 保険料の納付、免除または納付猶予の申請が遅れると、老後の老齢基礎年金や万が一の際の障害基礎年金などを受けられない場合がありますので、必ず納付もしくは申請をしてください。
 いま一度、日本年金機構からのお知らせやインターネットで自身の年金記録を確認できる「ねんきんネット」等により、ご自身の国民年金保険料納付状況等をご確認ください。ご相談は、年金事務所(ねんきんダイヤル)へお願いします。

問 ねんきんダイヤル ☎ 0570-05-1165
 問 白河年金事務所国民年金課 ☎ 27-4161

行政相談委員による相談所

10月15日～21日は「行政相談週間」です。行政相談は、役所(国、県および市町村)等の仕事に関して、苦情や困っていること、心配なこと、わからないこと、要望したいことなどについて相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。お気軽にご相談ください。

日時：10月15日(月) 13:30 ~ 16:00
 場所：村文化センター
 行政相談委員：角田 明さん・原 節子さん

問 住民生活課 ☎ 25-1114

みもり製麺

清水
 ☎ 0248
 25-3925



うまい麺と炭焼きした、モモチゃあしゅうがセットになった「までーにセット」を限定予約販売します!

焼きそばが、もっとウマウマ!

「ニシゴーヌへ暑中見舞いを送ろうコンテスト」

9月3日、村内の小学3年生がニシゴーヌへ暑中見舞いを書く「ニシゴーヌへ暑中見舞いを送ろうコンテスト」の表彰式が、文化センターで行われました。村長賞、教育長賞、ニシゴーヌ賞、郵便局長賞の各賞を受賞した児童たちが出席し、表彰状を受け取りました。個性あふれる暑中見舞いに、表彰式に来たニシゴーヌも大喜びでした。



村長賞

伊東 詩温 さん
(小田倉小)



教育長賞 (2名)

片野 真子 さん
(小田倉小)



小川原 百々花 さん
(米小)



ニシゴーヌ賞

小川 舟 さん
(小田倉小)



郵便局長賞 (9名)

★上段左から

石井 柚那 さん、讃岐 大凱 さん
(熊倉小)

鈴木 柚南 さん、山口 結獅 さん
(小田倉小)



★下段左から

鈴木 遥斗 さん、鈴木 心陽 さん
(米小)

近藤 瑞希 さん、鈴木 芽依 さん
(羽太小)

新井 志穂 さん (川谷小)

図書室だより

☆ 10月の読み聞かせ会
10月23日(火) 10:30～

☆ 10月のイベント
10月31日(水)
ハロウィンおはなし会
※文化センター窓口にて
整理券を配布しています

☆ 10月の休館日
1日(月)・9日(火)・15日(月)
22日(月)・29日(月)

新着図書

一般書

文藝春秋
送り火
高橋弘希：著

児童書

PHP 研究所
意味がわかる! 54字の物語
氏田雄介：作
佐藤おどり：絵

絵本

ポプラ社
これなあに? かたみきえほんスペシャル
ハロウィンのかくれんぼ
いしかわこうじ：作・絵

第159回芥川賞受賞作。昔からの習わしに翻弄される主人公。いったいどんな選択が正しいのか、あなたならどう考えますか。

限られた文字数の中で展開される物語。背筋がゾクゾクする感じを感じてみないかい? おっこれでちょうど54字だ。

トリックオアトリート! あなからみえるのはなにかな?

平成30年産米の全袋検査の実施について

福島県では、今年も食品衛生法上の基準値(100Bq/kg)を上回る米が市場に出回ることがないように、また、福島県の米が全国の消費者の皆様から信頼が得られるよう、県内全域において米の全袋検査を実施します。

西郷村では、白河市と提携し、JA 夢みなみ西郷支店、白河市内の民間の米集荷業者の倉庫、日本通運白河倉庫等に検査機器を8台設置し、検査を実施します。検査の結果50Bqを超過した米は、福島県農業総合センターのゲルマニウム半導体検出器で再検査が実施され、食品衛生法上の基準値を超えた米は、市場に流通しないよう隔離されます。

検査用バーコードラベルを貼付した米袋は、全袋検査機で検査します。西郷村内で生産された平成29年産米については、13万袋あまりを検査し、そのすべてが食品衛生法上の基準値を下回り安全性が確認されております。



▲検査で安全が確認された米袋には、放射性物質検査済みQRコードのシールが貼られ、市場に流通します。



～平成30年産米の生産農家のみなさまへ～

米の全袋検査は、自家保有米(自家飯米、縁故米等)も対象となります。

<自家保有米の先行予約先:農政課 ☎25-1116 >

9/30、10/7、10/14、10/21、10/28の毎週日曜日、8時30分～12時まで。

10/29以降の自家保有米の検査は、JA 夢みなみ西郷支店で実施します。

また、民間集荷業者での検査も可能ですので、集荷先の業者にお問合せください。

問 農政課 ☎25-1116

第36回西郷村文化祭

西郷村文化協会などが中心となって行う、年に一度の文化行事である「西郷村文化祭」が開催されます。芸能発表会、作品展示会の2つで構成されておりますので、皆さまのご来場をお待ちしております。

第1部 芸能発表会

日時: 10月21日(日) 10:00～15:00

場所: 村文化センター 大研修室

内容: 歌・踊り・ダンス・太極拳など各団体がこの日のために練習を重ねてきました。1年間の活動の成果をご覧ください。

第2部 作品展示会

日時: 11月2日(金)～4日(日) 9:00～16:00
※最終日のみ15:00まで

場所: 村文化センター 大研修室

内容: 幅広い年齢層の作品を一度に見ることができ、貴重な展示会です。なお、3日には楽しいイベントも盛りだくさん!

主催: 西郷村文化祭実行委員会

主管: 西郷村文化協会

問 生涯学習課 ☎25-2371

村内の文芸サークル会員の素晴らしい作品の毎月ご紹介いたします。入会したい方はぜひご連絡ください!

西郷文芸クラブ
今月の俳句

梅雨曇り
雑踏の中にある自由
清水 ヒロ子

心して
生きる 齢や桐の花
尾股 清一

青梅の
葉隠れ探し又ひとつ
佐藤 省三

しずもれる
梅雨の一日や針仕事
岸 ユキ子

西郷村仰歩句会

旧街道
昼深閑と百日紅
西牧 トキ子

金魚には
世界を丸く見せる鉢
安成 あきさ

金魚飼ふ
男ばかりの飯場小屋
向井 功

卒寿なる
家付き娘盆用意
道山 はるか

にしごうの
文芸

10月の行事カレンダー

※行事日程が変更になる場合もあります。
ご了承ください。

人口と世帯数 (9月1日現在)

人口 20,126人 (前月比+41)
・男 10,138人 (+27)
・女 9,988人 (+14)
・世帯数 8,210戸 (+7)

※住民基本台帳に基づく

今月の顔…3歳児健康診査の子どもたち (9/13)

★次回は10月10日(水)の4~5ヶ月児健康診査を撮影予定です。

日	月	火	水	木	金	土
	1 幼稚園・保育園交流会 (10:00 村立西郷幼稚園・みずほ保育園)	2 6~7ヶ月児健康相談 (9:30 保健福祉センター) 園外保育 (9:30 まきば保育園)	3 	4 	5 遠足 (9:00 みずほ保育園) 親子遠足 (9:30 村立西郷幼稚園) 交通安全教室 (10:00 まきば保育園) 年長児青少年自然の家キャンプ (~6日まで) (川谷保育園)	6 運動会 (8:00 学校法人西郷幼稚園)
7 	8 体育の日 	9 母子手帳の交付 (13:00 保健福祉センター) サッカー教室 (9:30 みずほ保育園)	10 ★4~5ヶ月児健康診査 (12:50 保健福祉センター) 心配ごと相談会 (13:00 高齢者生活支援センター) 幼年消防白河地方大会 (白河市表郷総合運動公園)	11 内科検診 (11:00 みずほ保育園) 人権教室 (10:00 村立西郷幼稚園) お弁当の日小遠足 (川谷保育園)	12 観劇会 (9:50 みずほ保育園) 親子観劇会 (13:00 村立西郷幼稚園) 親子遠足 (学校法人西郷幼稚園)	13 
14 も〜も〜スクール (川谷小中学校)	15 行政相談所 (13:30 文化センター)	16 	17 避難訓練 (10:15 みずほ保育園) 誕生会 (学校法人西郷幼稚園) きびたきスクランブル (23日、25日の全3日間) (川谷保育園)	18 1歳6ヶ月児健康診査 (12:50 保健福祉センター) 内科検診 (11:00 みずほ保育園)	19 交通安全教室 (10:00 みずほ保育園)	20 
21 西郷村消防団秋季検閲 (9:00 熊倉小学校) 西郷村文化祭・芸能発表会 (10:00 文化センター)	22 母子手帳の交付 (13:00 保健福祉センター)	23 読み聞かせ会 (10:30 文化センター)	24 カレー作り (9:30 みずほ保育園)	25 無料法律相談会 (高齢者生活支援センター) 内科検診 (11:00 まきば保育園)	26 誕生会 (10:15 みずほ保育園) 英語で遊ぼう (10:00 まきば保育園)	27 うつくしま・みずウオーグ 2018 源流の郷・西郷大会 (8:30 キョロロン村 ねころん広場)
28 	29 英語で遊ぼう ABC (10:00 村立西郷幼稚園)	30 自由参観 (11/1 まで) (8:30 みずほ保育園) 誕生会 (10:00 まきば保育園) グランマーパ (川谷保育園)	31 赤ちゃんとママのふれあいひろば (10:00 保健福祉センター) 幼児・6歳児歯科クリニック (幼児 13:00、6歳児 13:45 保健福祉センター) スポーツ交流 (10:00 みずほ保育園)	(31日の行事) 保育参観 (8:30 村立西郷幼稚園) ハロウィンおはなし会 (文化センター) 誕生会・交通安全教室 (川谷保育園)		

北海道地震の義援金受付

日本赤十字社西郷村分区では、北海道で発生した「平成30年北海道胆振東部地震」に対して災害義援金の受付を行います。みなさまのご協力をお願いいたします。
なお、詳細につきましては、西郷村社会福祉協議会までお問い合わせください。

受付期間 平成31年3月29日(金)まで

受付場所 西郷村社会福祉協議会 事務局
(西郷村大字熊倉字折口原 96-1 高齢者生活支援センター内)

☎ 西郷村社会福祉協議会 ☎ 25-5454